

令和元年度牧草類優良品種選定試験
（スーダングラス）

今雪 幹也・齊藤 武司

Selection test for excellent variety of grasses.
(Sudan grass)
(2019. 4~2020. 3)

Mikiya IMAYUKI, Takesi SAITO

要 約

スーダングラス極晩生 2 品種を栽培し、それぞれの収量について調査した。その結果、1 番草 2 番草の合計乾物収量で、「ヘイスーダン」が多収であった。

緒 言

スーダングラスについては数多くの品種（銘柄）の種子が一般に販売され、さらには毎年数種の新品種の種子も発売されており、自給飼料生産者は、その種子の選択に苦慮しているところである。そこで今回、「飼料作物系統適応性検定試験実施要領」（改訂 5 版）に基づき栽培収穫し、それぞれの収量について調査した。

方 法

- 1 供試品種名 : (全 2 品種)
ロールスイート bmr (極晩生)、ヘイスーダン (極晩生)
- 2 播種日 : 平成 2019 年 5 月 15 日
栽植様式 : 条播 (条間 75cm)、播種量 : 130g/a
- 3 1 区面積および調査面積 : 1 区 10.5m² (3.5m×3m)、3 反復乱塊法
- 4 施肥量

肥料名	施肥日 月/日	施用量 (kg/a)	要素量 (kg/a)				方法
			N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	
苦土石灰	5/13	4				0.60	全面散布
堆肥	5/7	300	0.26	2.70	4.00		全面散布
尿素	5/13	0.9	0.41				全面散布
基肥 合計			0.67	2.70	4.00	0.60	
NK2	7/1	5.6	0.9		0.9		側条施肥
追肥 合計			0.9		0.9		

結 果

1 気象概要

気 温 ： 6月までは平年よりやや高く推移したが、7月は平年よりやや低かった。

降水量 ： 6月上旬まで少なかったが、6月中旬以降は平年並みに降った。

日照時間： 6月までは平年より多かったが、7月は梅雨に入り平年より少なかった。

(図1、図2、図3参照)

2 生育概要

1) スーダングラス

1番草、2番草ともに「ヘイスーダン」が多収であった。

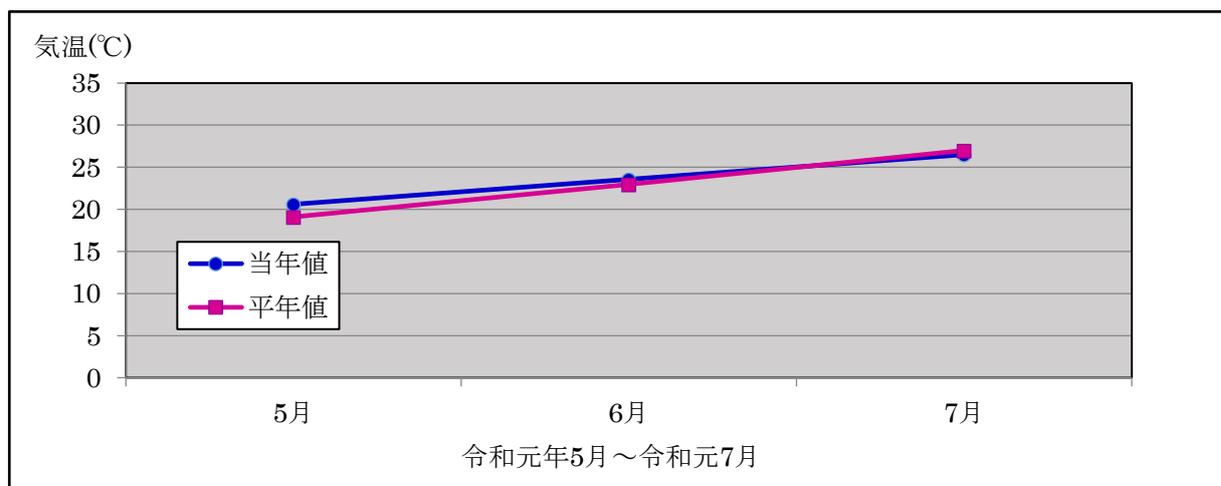
(表1参照)

総 評

今回の結果では、スーダングラスを作付する場合、1番草、2番草ともに「ヘイスーダン」が多収であった。しかし、「ヘイスーダン」と「ロールスイート bmr」の乾物収量の差は1番草、2番草ともに少なく、「ロールスイート bmr」は、現在、県奨励品種となっている「ヘイスーダン」と差のない収量が期待できる品種と考えられた。

これらの成績をもとに、それぞれの作付け形態や給与形態に合った品種の選定をし、自給飼料の増産に努めてもらいたい。

図1 月平均気温の推移



令和元年度牧草類優良品種選定試験（スーダングラス）

図2 月別降水量

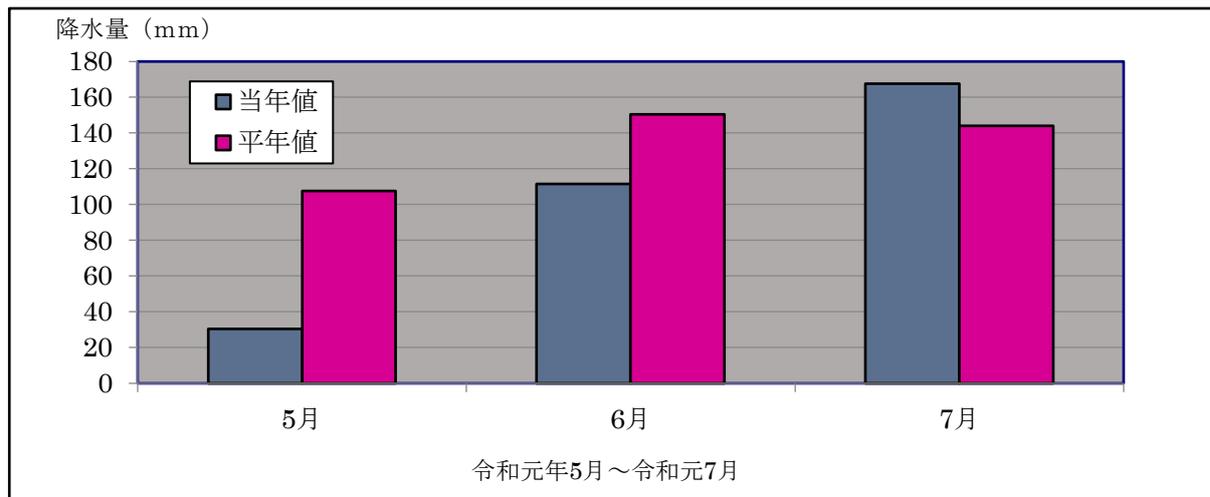
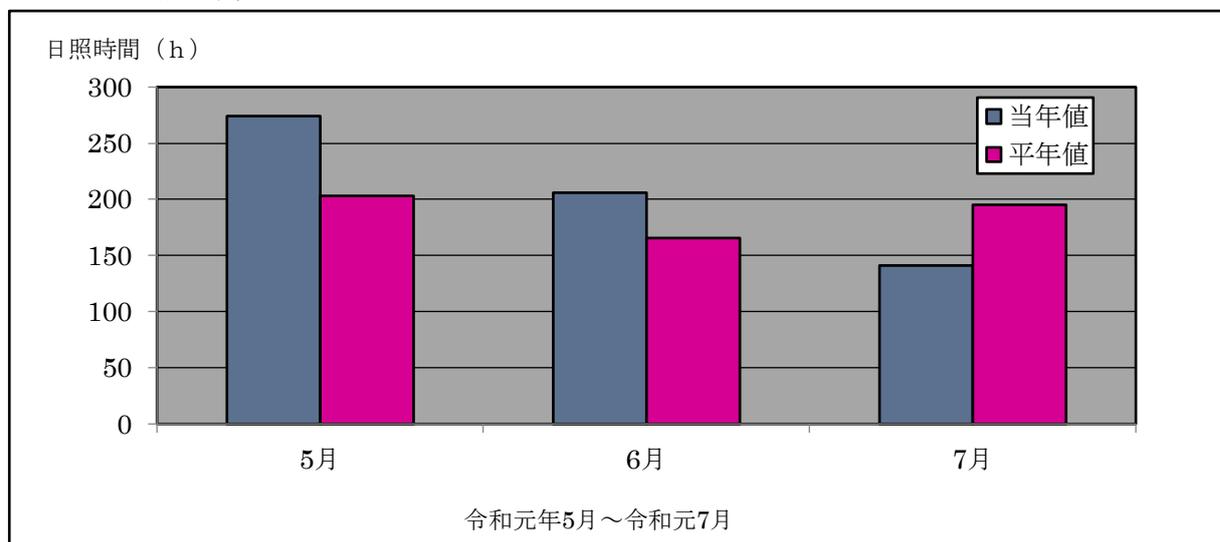


図3 月別日照時間



令和元年度牧草類優良品種選定試験（スーダングラス）

表1：令和元年度牧草類優良品種選定試験結果（スーダングラス）

調査項目	発芽 定着		収穫日		倒伏程度		茎数(本)		草丈(cm)		稈径(cm)	
	良否	草勢	1 番草	2 番草	1 番草	2 番草	1 番草	2 番草	1 番草	2 番草	1 番草	2 番草
品種・系統	9 極良 9 極良		9 極多 9 極多									
ロールスイート BMR	8.0	8.3	7/1	7/31	1	1	81	121	178.9	129.7	10.6	8.4
ヘイスターン	8.7	8.7	7/1	7/31	1	1	136	194	209.7	163.4	9.0	8.7
CV (%)	4.0	2.4			0.0	0.0	25.7	23.0	7.9	11.5	8.2	1.8
LSD(5%)	ns	ns			0.0	0.0	39.6	ns	25.3	ns	0.8	ns

調査項目	生草収量(kg/a)			乾物率(%)			乾物収量(kg/a)		
	1 番草	2 番草	合計	1 番草	2 番草	平均	1 番草	2 番草	合計
品種・系統									
ロールスイート BMR	308.3	174.1	482.4	13.5	15.5	14.5	41.5	27.0	68.5
ヘイスターン	311.0	220.3	531.3	13.5	13.5	13.5	41.9	29.7	71.6
CV (%)	0.4	11.7	4.8	0.0	6.9	3.6	0.4	4.8	2.2
LSD(5%)	ns	ns	ns	ns	ns	ns	ns	ns	ns